

中国言語文化特論Ⅱ

選択 2単位

原田 二郎

1. 授業の概要(ねらい)

「中国の歴史と思想・文学」。

テキストに拠りながら、前期は歴史の概観、後期はそれをもとにして、思想と文学の概観を試みる。

大学院生用にテキスト購読を中心とする。

テキストはプリントして配布するほか、適宜必要な資料を補う。

2. 授業の到達目標

・中国の歴史・思想・文学について、その概略を知る。

・自らの専門領域に関連する中国文化について、自力で調査できるよう、その基礎を学ぶ。

3. 成績評価の方法および基準

平常点。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストはプリントを作って配布する。

5. 準備学修の内容

自分で参考文献の一つ決めて、それで授業関連の箇所を毎回予習してくると良いと思う。どれをその文献にするかは、参考図書を紹介したい。

なんからの訳文を作る授業になると思うので、事前に作成して提出すること。

6. その他履修上の注意事項

受け身的な姿勢でなく、積極的な学習態度を期待する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--------------------|
| 【第1回】 | 導入 |
| 【第2回】 | 殷の思想・周の思想 |
| 【第3回】 | 周の文学 『詩経』 |
| 【第4回】 | 春秋戦国の思想(1) 儒家 |
| 【第5回】 | 春秋戦国の思想(2) 道家 |
| 【第6回】 | 春秋戦国の思想(3) 後期儒家・法家 |
| 【第7回】 | 春秋戦国の文学 『楚辞』 |
| 【第8回】 | 秦漢の思想 |
| 【第9回】 | 漢の文学 ～辞と賦 |
| 【第10回】 | 魏晉南北朝の思想(1) 老荘思想 |
| 【第11回】 | 魏晉南北朝の思想(2) 仏教と道教 |
| 【第12回】 | 魏晉南北朝の文学 ～三曹 |
| 【第13回】 | 魏晉南北朝の文学 ～竹林の七賢 |
| 【第14回】 | 魏晉南北朝の文学 ～陶淵明 |
| 【第15回】 | まとめ |